

第 5 回 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会

開催日時：2015 年 6 月 10 日（水） 13:00～16:30

場所：国立がん研究センター 国際研究交流会館 3 階

1. 開会のあいさつ

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会議長

国立がん研究センター 理事長

堀田知光

2. 本日の概要

3. がん相談支援センターの活動における PDCA サイクルの確保

（1）これまでの議論の経緯

（2）がん相談支援センターの活動における PDCA サイクルの確保に関する

ワーキンググループでの検討結果について

ワーキンググループ委員長 藤也寸志 （九州がんセンター 副院長）

（3）情報提供・相談支援部会としての PDCA サイクル確保に向けた取り組みについて

4. 継続的かつ系統的な研修機会の提供について

（1）相談支援フォーラム・ワークショップ報告

（2）がん対策情報センターからのお知らせ

・地域相談支援フォーラム・地域につなげる新企画平成 28 年度募集

・平成 27 年度相談員研修および国立がん研究センター「認定がん相談員」

「認定相談支援センター」認定事業の運用開始について

5. 総合討論

6. 閉会のあいさつ

国立がん研究センターがん対策情報センター長 若尾文彦

[TOP](#) > [都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会](#) > [情報提供・相談支援部会](#) > 第5回 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会—情報提供・相談支援部会

第5回 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会—情報提供・相談支援部会

更新日:2015年06月26日 掲載日:2015年06月26日

平成27年6月10日、第5回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会—情報提供・相談支援部会が、国立がん研究センター国際研究交流会館で開催された([資料1](#))。各都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会の情報・相談支援部門の責任者および実務者、各都道府県の情報提供・相談支援関連部会の責任者等が参加した。また、厚生労働省、患者支援団体から計3人がオブザーバーとして参加した。

冒頭に都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会議長である堀田知光(国立がん研究センター理事長)より、がん診療連携拠点病院の整備指針にPDCAサイクルの確保が明記され各施設での取り組みの必要性が意識されているところであるが、相談支援のような「ソフトな課題」への取り組みについてはまだ経験の浅いところであり、本部会において好事例の共有や、課題や改善策に向けての建設的な意見交換をお願いしたい旨のあいさつがあった。



情報提供・相談支援部会長である高山智子(がん対策情報センターがん情報提供研究部長)の進行で、がん相談支援センターの活動におけるPDCAサイクルの確保に関わるこれまでの本部会での議論、より本格的な検討を進めるためのワーキンググループ設置に至った経緯とワーキンググループの役割、委員が紹介された([資料3](#))。

次いで、ワーキンググループ委員長を任命された藤也寸志委員長(九州がんセンター)より、ワーキンググループでの検討内容について紹介された([資料4-1](#))。大きく2つのテーマ、すなわち「がん相談支援センターの活動の見える化」「相談件数のカウント方法」についての議論の経緯が紹介され、前者については、ワーキンググループで検討された「がん相談支援センターの活動骨子



(資料4-4)」を基に、利用者調査(資料4-5)や相談件数、その他現況報告書で把握されるような活動の統一した把握を行うこと、その他の具体的活動状況については都道府県ごとの事情を踏まえてそれぞれ策定し、評価していくことが提案された。後者については、すでに多くの施設で利用されている「相談記入シート(資料4-7)」を基に、解釈の齟齬(そご)が生まれないような方式での運用と修正案が示された。いずれも、各都道府県に持ち帰り、統一方式への参加の可否について意向を取りまとめることが提案され、合意された。

このワーキンググループ案への同意を受けて、高山部会長より具体的な進め方およびタイムスケジュールについて提案がなされ(追加資料1)、了承された。

続いて、「系統적かつ継続的な研修機会の提供」の情報共有に移り、長崎大学病院の青木美帆氏より「地域相談支援フォーラム in 長崎」について、島根大学病院の榎原貴子氏より「地域相談支援ワークショップ in 島根」について、九州がんセンターの竹山由子氏より「相談支援センターどんたく隊」について報告された(資料3および参考資料3-1～3-3)。

また、高山部会長より、国立がん研究センターからの情報提供として、平成28年度の「地域がん相談支援フォーラム」「相談支援センターを地域につなげる新企画」の募集と、国立がん研究センター「認定がん専門相談員」「認定がん相談支援センター」の募集について紹介された(資料5、資料6)。



全体を振り返り、患者支援団体のオブザーバーから、がん患者や国民が求めるがん相談支援センターの使命を果たすべく、信頼できる情報の提供、「スピード化」したPDCAサイクルの確保に向けた取り組みを進めてほしいとコメントが寄せられた。

最後に若尾文彦がん対策情報センター長からの、本日の合意を第一歩として、継続的にがん相談支援センターの活動を評価し、質を高めていくために事業として取り組めるような体制づくりに向けて努力していきたいというあいさつで閉会となった。



議事要旨([PDF: 269KB](#))

当日配布資料一覧([PDF: 76KB](#))

資料1 プログラム([PDF: 92KB](#))

資料2 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会委員名簿([PDF: 114KB](#))

資料3 「第5回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会」(全体スライド)([PDF: 3MB](#))

資料4 がん相談支援センターのPDCAサイクルの確保に関するワーキンググループからの報告資料

- 資料4-1 がん相談支援センターの活動におけるPDCAサイクルの確保に関するWG検討概要(スライド) ([PDF:1.2MB](#))
- 資料4-2 「がん相談支援センターの見える化」WGの目的から第3回目までの議論の要点 ([PDF:202KB](#))
- 資料4-3 鹿児島県での取り組み～平成24年度から平成26年度のがん相談支援センターの取り組み達成度～ ([PDF:61KB](#))
- 資料4-4 がん相談支援センター指標骨子:目標の整理と対応する指標について ([PDF:115KB](#))
- 資料4-5 がん相談支援センター利用者満足度調査(素案) ([PDF:102KB](#))
- 資料4-6 神奈川県におけるがん相談のカウントに関するアンケート結果 ([PDF:215KB](#))
- 資料4-7 「相談記入シート」修正案 ([PDF:255KB](#))
- 資料5 [H28年度「地域相談支援フォーラム\(地元開催方式\)」ならびに「がん相談支援センターを地域の支援の輪につなげる新企画」共催団体募集について](#)
- 資料6 [国立がん研究センター『認定がん専門相談員』および『認定がん相談支援センター』認定事業開始のご案内](#)
- 資料7 情報提供・相談支援部会において取り上げるべき検討課題等に関するコメント用紙 ([Word:37KB](#))
- 参考資料1 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会設置要領 ([PDF:108KB](#))
- 参考資料2 第4回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会議事要旨 ([PDF:213KB](#))
- 参考資料3-1 [地域相談支援フォーラムin長崎](#)
- 参考資料3-2 [地域相談支援ワークショップin島根](#)
- 参考資料3-3 [相談支援センターどんたく隊](#)
- 追加資料1 ([PDF:203KB](#))
- 追加資料2 ([PDF:55KB](#))